



Cisco Secure Firewall 移行ツールのエラーメッセージ

このドキュメントでは、構成の Management Center へのプッシュ中にエラーが発生した場合に、Secure Firewall 移行ツールによって生成されるメッセージに関する情報を提供します。

- [Firewall 移行ツールのトラブルシューティングについて \(1 ページ\)](#)
- [トラブルシューティングに使用されるログおよびその他のファイル \(2 ページ\)](#)
- [エラーメッセージと回避策 \(2 ページ\)](#)

Firewall 移行ツールのトラブルシューティングについて

移行が失敗するのは、通常、構成ファイルをアップロードしているとき、または移行された構成を Management Center にプッシュしているときです。

Firewall 移行ツールのサポートバンドル

Firewall 移行ツールには、ログファイル、DB、構成ファイルなどの役立つトラブルシューティング情報を含むサポートバンドルが用意されています。サポートバンドルをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. [移行完了 (Complete Migration)] 画面で、[サポート (Support)] ボタンをクリックします。
2. [サポートバンドル (Support Bundle)] チェックボックスをオンにして、ダウンロードする構成ファイルを選択します。



(注) ログファイルと DB ファイルは、デフォルトでダウンロード対象として選択されています。

3. [ダウンロード (Download)] をクリックします。

サポートバンドルファイルは、ローカルパスに .zip としてダウンロードされます。Zip フォルダを解凍して、ログファイル、DB、および構成ファイルを表示します。

4. [メールを送信 (Email us)]をクリックして、テクニカルチームに障害の詳細を電子メールで送信します。
ダウンロードしたサポートファイルを電子メールに添付することもできます。
5. [TACページにアクセス (Visit TAC page)]をクリックして、この障害に関する Cisco Technical Assistance Center (TAC) ケースを作成します。



(注) TAC ケースは、移行中にいつでもサポートページからオープンできます。

トラブルシューティングに使用されるログおよびその他のファイル

この表は、問題の特定とトラブルシューティングに役立つファイルの名前と場所を示しています。

ファイル	ロケーション
ログ ファイル	<migration_tool_folder>\logs
移行前のレポート	<migration_tool_folder>\resources
移行後のレポート	<migration_tool_folder>\resources
未解析ファイル	<migration_tool_folder>\resources

エラーメッセージと回避策

他の問題が発生した場合は、この失敗について Cisco Technical Assistance Center (TAC) のケースに連絡し、Firewall の移行ツールからダウンロードしたサポートバンドルを提供してください。

ネットワーク グループのプッシュ中のエラー：データがありません

説明	推奨処置
このエラーは、ソース構成ファイルで、IP アドレスまたはポート値が定義されていないオブジェクトがある場合に発生します。	Firewall 移行ツールの詳細ログを確認して、エラーのあるファイルを特定します。この問題は、Check Point のエクスポートが原因で発生するため、Web 可視化ツールを使用して構成ファイルを再度抽出します。問題が解決しない場合は、TAC に連絡して、この失敗に関する TAC ケースを作成し、Firewall 移行ツールからダウンロードしたサポートバンドルを提供してください。

このデバイスモデルでは、VLAN インターフェイス タイプはサポートされていません

説明	推奨処置
このエラーは、古いバージョンの Firewall 移行ツールを使用している場合に発生します。	移行を続行するには、Firewall 移行ツールの最新バージョンをダウンロードします。

バルク [1 - 1000] のアクセスリスト。別のユーザーの別の操作により、この操作が妨げられました。再試行してください

説明	推奨処置
このエラーは、移行中に複数のユーザーが Firewall 移行ツールとしての Management Center に接続しようとする場合に発生します。	Firewall 移行ツールが設定を移行するときは、Management Center への複数の接続を避けてください。

別のユーザーの別の操作により、この操作が妨げられました。しばらくしてからやり直してください。

説明	推奨処置
このエラーは、移行中に複数のユーザーが Firewall 移行ツールとしての Management Center に接続しようとする場合に発生します。	Firewall 移行ツールが設定を移行するときは、Management Center への複数の接続を避けてください。

外部要因のためオブジェクトの削除が制限されています。以下からオブジェクトを削除してください：デバイス - AUMEL DHCP Relay Se

外部要因のためオブジェクトの削除が制限されています。以下からオブジェクトを削除してください：デバイス - AUMEL DHCP Relay Se

説明	推奨処置
このエラーは、Management Centerに既存の構成がいくつかあるため、Firewall 移行ツールがプッシュ フェーズ中にデバイス固有の構成の属性をクリアできない場合に発生します。	Management Center で既存の構成を消去し、移行を続行します。問題が解決しない場合は、Cisco TACに連絡して、この失敗に関するTAC ケースを作成し、Firewall 移行ツールからダウンロードしたサポートバンドルを提供してください。

イーサネット 1/2 で使用されている論理名が無効です。移行ツールでサポートされていない名前がポリシーで使用されています。移行にはクリーンなデバイスを使用することをお勧めします。

説明	推奨処置
このエラーは、Management Centerに既存の構成がいくつかあるため、Firewall 移行ツールがプッシュ フェーズ中にデバイス固有の構成の属性をクリアできない場合に発生します。	Management Center で既存の構成を消去し、移行を続行します。問題が解決しない場合は、Cisco TACに連絡して、この失敗に関するTAC ケースを作成し、Firewall 移行ツールからダウンロードしたサポートバンドルを提供してください。

内部問題が発生しました。ログを確認してください。

説明	推奨処置
このエラーは、Management Centerに既存の構成がいくつかあるため、Firewall 移行ツールがプッシュ フェーズ中にデバイス固有の構成の属性をクリアできない場合に発生します。	Management Center で既存の構成を消去し、移行を続行します。問題が解決しない場合は、Cisco TACに連絡して、この失敗に関するTAC ケースを作成し、Firewall 移行ツールからダウンロードしたサポートバンドルを提供してください。

```
[PushException(PushException(Exception('EtherChannel インターフェイスのメンバーであるインターフェイスは変更できません.'),),), 'interfaces']
```

[PushException(PushException(Exception('EtherChannel インターフェイスのメンバーであるインターフェイスは変更できません.'),),), 'interfaces']

説明	推奨処置
このエラーは、Management Centerに既存の構成がいくつかあるため、Firewall 移行ツールがプッシュ フェーズ中にデバイス固有の構成の属性をクリアできない場合に発生します。	Management Center で既存の構成を消去し、移行を続行します。問題が解決しない場合は、Cisco TACに連絡して、この失敗に関する TAC ケースを作成し、Firewall 移行ツールからダウンロードしたサポート バンドルを提供してください。

Management Center 接続の問題

説明	推奨処置
このエラーは、Firewall 移行ツールが Management Center への接続を失ったときに発生します。	ネットワーク接続を確認する。

無効な URL

説明	推奨処置
このエラーは、Firewall 移行ツールが特定の機能の移行をサポートしている場合に発生します。たとえば、ACE カテゴリの移行です。Management Center または 脅威に対する防御は、この機能の API サポートがあるバージョンのものではありません。	Firewall 移行ツールのユーザーガイドを参照して、Management Center または 脅威に対する防御を必要なバージョンにアップグレードします。

リソースが見つかりません

説明	推奨処置
このエラーは、Firewall 移行ツールが特定の機能の移行をサポートしている場合に発生します。たとえば、ACE カテゴリの移行です。Management Center または 脅威に対する防御は、この機能の API サポートがあるバージョンのものではありません。	Firewall 移行ツールのユーザーガイドを参照して、Management Center または 脅威に対する防御を必要なバージョンにアップグレードします。

[1-50] のタイプ [ホスト] バルクのネットワーク オブジェクト - {"error":{"category":"FRAMEWORK","messages":[{"description":"無効なオブジェクト? は、オブジェクトの説明の最後の文字として使用できません。? を削除するか置き換えて、再度お試しください"},"severity":"ERROR"]}}

[1-50] のタイプ [ホスト] バルクのネットワーク オブジェクト - {"error":{"category":"FRAMEWORK","messages":[{"description":"無効なオブジェクト? は、オブジェクトの説明の最後の文字として使用できません。? を削除するか置き換えて、再度お試しください"},"severity":"ERROR"]}}

説明	推奨処置
このエラーは、オブジェクトのオブジェクト説明パラメータに特殊文字が含まれている場合に発生します。	詳細ログを確認して、Management Center によってサポートされていない特殊文字が使用されたソース構成とオブジェクトを特定します。ソース構成を修正し、移行ツールを使用して構成をアップロードし、再度移行します。

同じ名前のオブジェクトがすでに存在します

説明	推奨処置
このエラーは、Firewall 移行ツールが、オブジェクトなど Management Center で使用可能な構成要素に対して解析された構成を検証できない場合に発生します。これは、接続の喪失など、いくつかの理由のいずれかが原因である可能性があります。	[再開 (resume)] > [検証 (validate)] > [プッシュ (push)] を選択し、移行を再開し、再検証して、構成をプッシュします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。